

教 科	工業（電気電子科）	科 目	電気基礎	単 位 数	3
履修学年	2 学年	使用教科書	電気基礎 2 新訂版(実教出版㈱)	履修年度	令和 2 年度
科目の目標	電気の交流回路に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に活用する能力と態度を育てる。				

評価規準	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
	・授業態度が普通で、ノートをしっかりまとめている。 ・電気基礎に関する関心・意欲をもっている。	・交流回路の様々な現象を的確に捉え、考察できる。 ・内容を数式やグラフによる表現を活用し整理できる。	・公式などを利用して適正な値を求めることができる。 ・実験回路を作成し測定する技能を習得している。	・電気に関する基本的な用語を覚えている。 ・様々な回路の動作について理解している。
評価方法	授業中の観察、ノート・プリント	定期考査、プリント	授業中の観察、ノート、定期考査	定期考査、プリント
	電気基礎に対する興味関心、意欲等をノート、その他の課題の提出により判断します。 課題プリントの進行状況、整理の仕方など参考にします。 以上のことを踏まえ、定期考査の結果と併せて、総合的に評価します。			

学期	月	時数	単 元	学 習 内 容	評 価
1 学期	4 5	1 5	「正弦波交流計算の基礎」	①ベクトル表示 ②記号法の基礎	授業中の観察・プリント 〃 「中間考査」・ノート・提出物他
	6 7	1 5	「正弦波交流の基本回路」	①抵抗Rだけの回路 ②インダクタンスLだけの回路 ③静電容量Cだけの回路	授業中の観察・プリント 〃 〃 「期末考査」・ノート・提出物他
2 学期	9 10	2 0	「各種組合せ回路と交流回路の電力」	①直列回路 ②並列回路	授業中の観察・プリント 〃 「中間考査」・ノート・提出物他
	11 12	2 0	「各種組合せ回路と交流回路の電力」	③直並列回路 ④交流回路の電力	授業中の観察・プリント 〃 「期末考査」・ノート・提出物他
3 学期	1 2 3	2 0	「三相交流」	①三相交流の性質 ②三相交流回路の計算 ③三相電力と力率 ④回転磁界	授業中の観察・プリント 〃 〃 〃 「期末考査」・ノート・提出物他